

1 次の計算をなさい。

問 1 $6-11$

問 2 $6 \div (-2) - 3 \times (-4)$

問 3 $\frac{3}{5} \div \left(-\frac{3}{10}\right) + \frac{4}{7}$

問 4 $4(2x-y)-(x-4y)$

問 5 $\sqrt{75} - 3\sqrt{15} \div \sqrt{5}$

2 次の各問に答えなさい。

問 1 ax^2-25a を因数分解しなさい。

問 2 連立方程式 $\begin{cases} x-2y=10 \\ y=-3+2 \end{cases}$ を解きなさい。

問 3 2次方程式 $x^2-x-56=0$ を解きなさい。

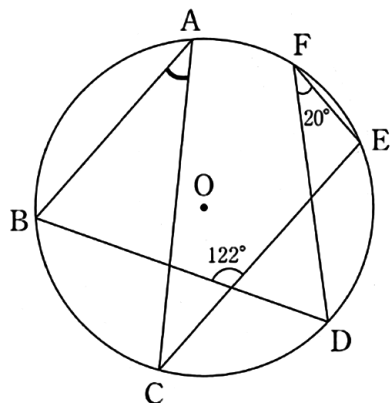
問 4 変化の割合が -3 で、 $x=-1$ のとき $y=5$ である 1 次関数の式を求めなさい。

問 5 $b=\frac{3a+1}{2}$ を a について解きなさい。

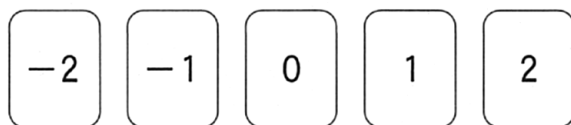
3 次の各問に答えなさい。

問1 A 地点から 16 km 離れた B 地点へ行くのに、はじめは時速 12 km で走り、途中から時速 4 km で歩き、2 時間 30 分かかった。このとき、歩いた道のりを求めなさい。

問2 下の図のような円 O において、点 A, B, C, D, E, F は円周上の点である。このとき、 $\angle BAC$ の大きさを求めなさい。



問3 下のように、 -2 , -1 , 0 , 1 , 2 の数が 1 つずつ書かれた 5 枚のカードがある。このカードをよくきってから 1 枚のカードをひき、そのカードをもとにもどし、よくきってから再び 1 枚のカードをひく。このとき、ひいた 2 枚のカードに書かれた数の積が 2 以上になる確率を求めなさい。

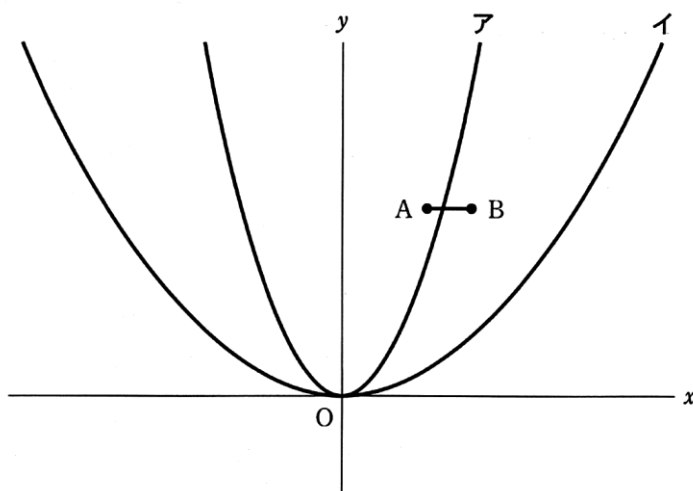


- 4 下の図のように、2点 $A(2, 10)$, $B(3, 10)$ がある。また、曲線 \mathcal{A} は関数 $y=ax^2$ のグラフであり、曲線 \mathcal{I} は関数 $y=\frac{1}{2}x^2$ のグラフである。

このとき、次の 1, 2 の問いに答えなさい。ただし、 $a>0$ で、 O は原点とする。

問 1 a が自然数で、曲線 \mathcal{A} が線分 AB と交わる時、 a の値を求めなさい。

問 2 関数 $y=\frac{1}{2}x^2$ において、 x の変域が $-6\leq x\leq m$ のとき、 y の変域は $2\leq y\leq n$ となる。 m と n の値を求めなさい。

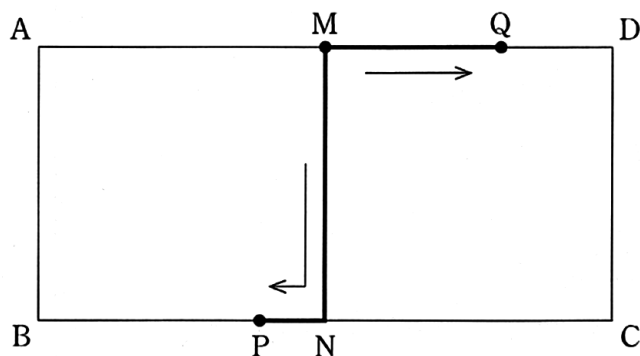


- 5 下の図のように、 $AB=8$ cm, $BC=16$ cm の長方形 $ABCD$ がある。辺 AD の中点を M とし、点 M から辺 BC に垂線をひき、辺 BC との交点を N とする。2点 P , Q は点 M を同時に出発し、点 P は線分 MN , NB 上を秒速 2 cm で点 B まで動き、点 Q は線分 MD 上を秒速 1 cm で点 D まで動く。

このとき、次の 1, 2 の問いに答えなさい。

問 1 線分 PQ の長さが $3\sqrt{5}$ cm となるのは、出発してから何秒後か求めなさい。

問 2 点 P が線分 NB 上にあるとき、 $\triangle ABP$ の面積と $\triangle MPQ$ の面積の比が $1:2$ になるのは、出発してから何秒後か求めなさい。



- 6 A さん、B さん、C さんの 3 人は、自然数の計算について次のように考えました。
A さんは連続する 2 つの自然数の計算から、次のことに気づきました。

連続する 2 つの自然数のそれぞれの 2 乗の和から 1 をひくと、

$$1^2 + 2^2 - 1 = 4 = 1 \times 2 \times 2$$

$$2^2 + 3^2 - 1 = 12 = 2 \times 3 \times 2$$

$$3^2 + 4^2 - 1 = 24 = 3 \times 4 \times 2$$

⋮

となり、連続する 2 つの自然数の積を 2 倍した数になるんじゃないかな。

B さんは、A さんが気づいたことを次のように証明しました。

(証明)

連続する 2 つの自然数を n , $n+1$ とすると、

$$n^2 + (n+1)^2 - 1 = n^2 + n^2 + 2n + 1 - 1$$

$$= 2n^2 + 2n$$

$$= 2n(n+1)$$

となり、連続する 2 つの自然数のそれぞれの 2 乗の和から 1 をひくと、
連続する 2 つの自然数の積を 2 倍した数になる。

さらに、C さんは連続する 3 つの自然数の計算から、次のことに気づきました。

連続する 3 つの自然数のそれぞれの 2 乗の和から 2 をひくと、

$$1^2 + 2^2 + 3^2 - 2 = 12 = 2^2 \times 3$$

$$2^2 + 3^2 + 4^2 - 2 = 27 = 3^2 \times 3$$

$$3^2 + 4^2 + 5^2 - 2 = 48 = 4^2 \times 3$$

⋮

となり、連続する 3 つの自然数のまん中の数を 2 乗して 3 倍した数になりそうだ。

このとき、次の 1, 2 の問いに答えなさい。

問 1 A さんや B さんが考えたことを使って、連続する 2 つの自然数のそれぞれの 2 乗の和から 1 をひくと 420 になる 2 つの自然数を求めなさい。

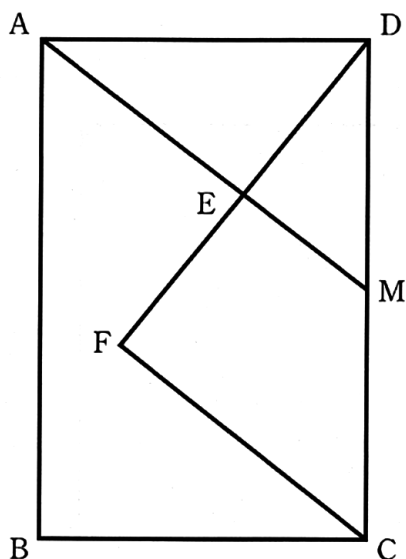
問 2 C さんが気づいたことについて証明を完成させなさい。

(証明)



となり、連続する 3 つの自然数のそれぞれの 2 乗の和から 2 をひくと、連続する 3 つの自然数のまん中の数を 2 乗して 3 倍した数になる。

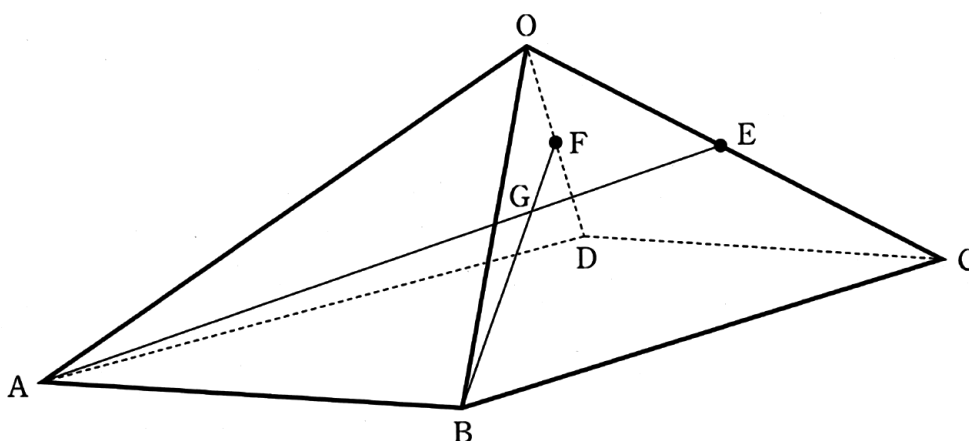
- 7** 下の図のような長方形 $ABCD$ がある。辺 CD の中点を M とし、点 D から線分 AM に垂線をひき、線分 AM との交点を E とする。また、線分 DE の延長上に点 F を $DE=EF$ となるようにとる。
このとき、 $\triangle ADM \cong \triangle DFC$ であることを証明しなさい。



- 8** 下の図のように、 $AB=6\text{ cm}$, $BC=8\text{ cm}$ の長方形 $ABCD$ を底面とし、 $OA=OB=OC=OD=6\text{ cm}$ とする四角すい $OABCD$ がある。2 辺 OC , OD の中点をそれぞれ E , F とし、線分 AE と線分 BF との交点を G とする。
このとき、次の 1, 2 の問いに答えなさい。

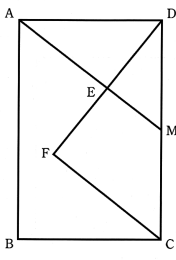
問 1 $\triangle OEF$ の面積を求めなさい。

問 2 線分 EG の長さを求めなさい。



数学 解答用紙

	問題番号	解 答	配点	備 考
	1	問 1	4	
		問 2	4	
		問 3	4	
		問 4	4	
		問 5	4	
	2	問 1	4	
		問 2	$\begin{cases} x= \\ y= \end{cases}$	4
		問 3	$x=$, $x=$	4
		問 4		4
		問 5	$a=$	4
	3	問 1	km	6
		問 2	度	6
		問 3		6
	4	問 1	$a=$	4
		問 2	$m=$, $n=$	5
	5	問 1	秒後	4
		問 2	秒後	5

	問題番号		解 答	配点	備 考
	6	問 1	と	4	
		問 2	<p>(証明)</p> <div style="border: 1px dashed black; height: 150px; margin: 10px 0;"></div> <p>となり，連続する 3 つの自然数のそれぞれの 2 乗の和から 2 をひくと，連続する 3 つの自然数のまん中の数を 2 乗して 3 倍した数になる。</p>	5	
	7	(証明)		6	
	8	問 1	cm^2	4	
		問 2	cm	5	

数学 解答

	問題番号		解 答	配点	備 考
	1	問 1	-5	4	
		問 2	9	4	
		問 3	$-\frac{10}{7}$	4	
		問 4	$7x$	4	
		問 5	$2\sqrt{3}$	4	
	2	問 1	$a(x+5)(x-5)$	4	
		問 2	$x=2, y=-4$	4	
		問 3	$x=-7, x=8$	4	
		問 4	$y=-3x+2$	4	
		問 5	$a=\frac{2b-1}{3}$	4	
	3	問 1	7 (km)	6	
		問 2	38 (度)	6	
		問 3	$\frac{6}{25}$	6	
	4	問 1	$a=2$	4	
		問 2	$m=-2, n=18$	5	
	5	問 1	3 (秒後)	4	
		問 2	$\frac{32}{5}$ (秒後)	5	

	問題番号		解 答	配点	備 考
	6	問 1	14 と 15	4	
		問 2 解答例	連続する 3 つの自然数を $n-1, n, n+1$ とすると, $(n-1)^2 + n^2 + (n+1)^2 - 2 = n^2 - 2n + 1 + n^2 + n^2 + 2n + 1 - 2 = 3n^2$	5	・ 証明の仕方が異なっても、論証の過程が正しければよい。
	7 解答例	$\triangle DFC$ で, 仮定から, $DE=EF, DM=MC$ なので, 中点連結定理から, $EM \parallel FC \cdots \textcircled{1}$ $\triangle ADM$ と $\triangle DFC$ で, $\textcircled{1}$ から, 平行線の同位角なので, $\angle DMA = \angle FCD \cdots \textcircled{2}$ $\angle DEM = \angle DFC \cdots \textcircled{3}$ 仮定から, $\angle ADM = \angle DEM = 90^\circ \cdots \textcircled{4}$ $\textcircled{3}, \textcircled{4}$ から, $\angle ADM = \angle DFC \cdots \textcircled{5}$ $\textcircled{2}, \textcircled{5}$ から, 2 組の角がそれぞれ等しいので, $\triangle ADM \sim \triangle DFC$		6	・ 証明の仕方が異なっても、論証の過程が正しければよい。
	8	問 1	$\frac{9\sqrt{3}}{4} \text{ (cm}^2\text{)}$	4	
		問 2	$\frac{\sqrt{59}}{3} \text{ (cm)}$	5	